

2025 年度

第 21 回お墓ディレクター検定試験

1 級試験問題

注意事項

- ①試験開始のアナウンスがあるまで問題用紙は開かないでください。
- ②試験時間は 45 分です。途中退席は認められておりません。体調不良などにより途中退席をする場合は各試験教室の試験監督官に申し出てください。
- ③机の上には、受検票、腕時計、鉛筆・シャープペンシル（HB～2B）とプラスチック製の消しゴム及び鉛筆削り以外のものは置いてはいけません。
- ④携帯電話・スマートウォッチを含む一切の無線通信機器の試験教室内での使用を禁止します。必ず電源を切り、カバン等にしまってください。
- ⑤解答は解答用紙に記入してください。また、マークシート方式ですので、記入の際は注意事項をよく読み、正しく記入してください。
- ⑥試験時間中の私語は固く禁止します。
- ⑦終了時刻がきたら、鉛筆を置いて解答作業を中止してください。また、係員が回収に来るまで離席は認めません。
- ⑧試験問題、合否、採点結果に関する質問は一切受け付けいたしません。
- ⑨試験監督官又は係員の指示に従わない者及び不正行為を行なった者に対しては、退室させることがあります。
- ⑩試験問題は各自お持ち帰りください。

◎次の各文の内容が正しい場合には正の箇所を、誤っている場合には誤の箇所を、それぞれマークしなさい。

- 『古事記』において、イザナギが死者の国から逃げ帰る際、大きな「千引石」を黄泉津比良坂まで引き、入り口を塞ぎました。このことは、イザナミを再び迎えるための儀式の一環だった、というのは正しいでしょうか。
- 縄文時代の埋葬人骨は沿岸部の貝塚地帯を中心に、これまで非常に多くの事例が調査されています。では、縄文時代の人々は集落の規模が大きくなるにつれ、一定エリアの人々が共通の場所を墓域と定め、そこに埋葬されることによって、共通の先祖になることを願っていたと考えられている、というのは正しいでしょうか。
- お葬式とお墓の仏事はすべて追善供養といって良いと考えられますが、それを一括りにしたのが、インドで生まれ、中国で肉付けされて、やがて日本で完成された十三仏信仰です。では、十三仏信仰は十王信仰の上に、さらに「三回忌」「十三回忌」「三十三回忌」を加え、それぞれに仏や菩薩を割り当てたものである、というのは正しいでしょうか。
- 十三仏信仰において、死後、極楽浄土からお迎えに来てくれるといわれているのが、阿弥陀如来・阿闍如来・勢至菩薩の「阿弥陀三尊」である、というのは正しいでしょうか。
- 冠婚葬祭とは、人が誕生してから「成人式」、「結婚」、やがて死を迎えての「葬式」、そして死後には「祭祀（＝先祖祭祀）」というふうに、人の一生の通過儀礼と定期的な死者や先祖のお祭り（＝お祭り）をあらわした言葉である、というのは正しいでしょうか。
- 鎌倉時代の代表的な仏教説話集である『沙石集』の話の中で、宝篋印陀羅尼は、重罪の者が救われる機会もない時、子や孫がこのダラニをわずかに七遍くり返して廻向するだけで、たちまち地獄に蓮華台が生えて、飛ぶように極楽へと生まれ変わり成仏できると説明している、というのは正しいでしょうか。
- お釈迦様の教えには、言葉では言い尽くせなかった奥深く重大な内容や、それを話しても理解できないだろうと思われて、話さなかった内容が、まだ隠されたままになっていた、という解釈が7世紀頃からインドで起こります。では、このお釈迦様の深遠な教えのことを顕教という、というのは正しいでしょうか。
- 密教では「五大」のことを「理」といい、「識大」のことを「智」と言いますが、この2つを大日如来の世界として表現したものが「曼荼羅」である、というのは正しいでしょうか。
- 重源の五輪塔には火輪の部分三角錐になっている特徴があります。では、一遍上人ゆかりの松山の道後温泉にある宝厳寺墓地の五輪塔や、高野山奥の院にある親鸞聖人の五輪塔は同様に火輪が三角錐になっている、というのは正しいでしょうか。

10. 禅は6世紀始めに中国禅宗の初祖・達摩大師（または達磨）によって伝えられ、広く中国人の心を捉えて、唐の時代に本格的な宗派となりました。では、禅は六波羅蜜と日常生活を統合した実践的な仏教で、坐禅によって「人には本来、仏様と同じ本質がある」ことを自覚し、お釈迦様と同じさとりを各人が得ようとする教えである、というのは正しいでしょうか。
11. 日蓮宗の供養は、『法華経』の教え、もっと凝縮するなら、「お題目」を唱えることと同時に死者も生者も「お題目」を聞かせるに尽きます。では、それは「お題目」を唱え・聞かせることによって「即身成仏」し、「霊山浄土」へ「住詣」できるからと考えられている、というのは正しいでしょうか。
12. 釈尊の仏舎利は8人の王によって分骨され、8つのストウーパ（仏塔）がつくられました。では、アショーカ王（阿育王）は、この8分された舎利をさらに分骨して、8万4000基の仏塔を建てたといわれている、というのは正しいでしょうか。
13. カトリック国では復活思想が根強く残っているため、遺体の火葬を嫌います。では、イスラム教では復活思想はあるものの、火葬率は高い傾向にある、というのは正しいでしょうか。
14. 墓地、埋葬等に関する法律（以下、墓埋法という）において、納骨堂とは「他人の委託をうけて焼骨を収蔵するために、納骨堂として都道府県知事の許可を受けた施設」と明記されていますが、宗教法人が設置する納骨堂に限り、行政への許可は不要である、というのは正しいでしょうか。
15. 墓埋法第4条において、「埋葬または焼骨の埋蔵は、墓地以外の区域に、これを行なってはならない」とされており、あわせて「火葬は、火葬場以外の施設で、これを行なってはならない」と規定されている、というのは正しいでしょうか。
16. 散骨は一般的に焼骨を粉碎し、粉末状にして戸外や海に撒く方法で行なわれています。しかし、地面に穴を掘り、そこに焼骨を入れて、上に土や枯葉をかぶせたりすると、墓埋法第4条の「焼骨の埋蔵」にあたるとの見解を厚生労働省が打ち出している、というのは正しいでしょうか。
17. 火葬場においても分骨の手続きは行なえます。では、この場合、火葬場の管理者から火葬の事実を証する書類の交付を受け、分骨先の墓地の管理者に提出することで、その分骨をお墓へ埋蔵できる、というのは正しいでしょうか。
18. お客様がクーリングオフする場合、契約締結後、交付された法定書面を8日以内に業者へ到着させなければならない、というのは正しいでしょうか。
19. 紀山石は福島県田村市で採掘されている花崗岩で、濃いグレー色と雪が舞うような模様が特徴の石材である、というのは正しいでしょうか。

20. お墓じまい（改葬に伴う墓石等の解体・撤去）から出る石材関連も産業廃棄物として扱われます。産業廃棄物を処理する際に、許可業者へ委託するのはもちろんのこと、委託する許可業者と口約束ではなく書面にて収集運搬・処分ともに業務委託契約を締結し、産業廃棄物の収集運搬・処分の都度、管理票（マニフェスト）を交付する義務がある、というのは正しいでしょうか。
21. 墓地は死体を土葬する「埋葬墓地」と、火葬した焼骨を「埋蔵」する墓地に分けられます。では、公衆衛生の観点から各自治体で「土葬禁止地域」を設定して土葬は禁じられていることもあり、現在の日本では土葬が行なわれている墓地は存在していない、というのは正しいでしょうか。
22. 墓地と納骨堂の経営許可を受ける際の違いは、墓地では土地を許可対象とするのに対し、納骨堂は建築物等の施設が許可対象となる、というのは正しいでしょうか。
23. 同じ墓地内での移動も改葬とみなされます。では、土葬の遺骨を、火葬したり洗骨して、元の墳墓に還すことは改葬にあたらない、というのは正しいでしょうか。
24. 一般的には直径 72 インチ以上の切削機を大口径^{だいこうけい}と呼びます。ブレードには人造ダイヤ入りのチップがついていて、水をかけ冷やしながら原石を切っていきます。では、大鋸裁断機鋼板がピストン運動で動き、一度に何枚もの板材を裁断する石材加工機械をビーズソーという、というのは正しいでしょうか。
25. 表面を鬼ビシャンか八枚ビシャンで仕上げ、約四分出し四方の角をビシャンで丸めた加工仕上げのことを「八枚二回叩き」という、というのは正しいでしょうか。
26. 目地は引くとか押すとかの表現がある通り、目地をつめながら引き、押して表面を均一にしていきます。セメントだけの目地のほうが滑らかでやりやすいのですが、そこに粗い砂を少しでも入れることで目地割れ・目地落ちを防ぐことができる、というのは正しいでしょうか。
27. 墓誌は台石におお^{おお}い大入れで入っているタイプと下駄石^{げた}の上に墓誌板を建立するタイプが多く見られます。では、墓誌は昭和 40 年代頃から建てられるようになっていった、というのは正しいでしょうか。
28. 大入れは通常、墓誌の高さの 5%といわれていますが、記念碑の場合、大入れは高さの 10%といわれている、というのは正しいでしょうか。
29. 石材に存在する細孔^{さいこう}は雨水及び空気中の水分を呼び込むと同時に、付着した汚れ物質を取り込みます。では、この細孔の存在によって、吸水率が極めて低い石材でも、侵入面とは反対面にまで、水を伝達することがある、というのは正しいでしょうか。
30. 墓理法は、「墓地、納骨堂または火葬場の管理及び埋葬等が、国民の社会的倫理^{りんり}観に適合し、かつ公衆衛生、その他、公共の福祉の見地から、支障なく行なわれること」を目的としている、というのは正しいでしょうか。

多肢選択 20 題

◎次の各文の（ ）に入る語を①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

31. 『続日本紀』は700年に僧・道昭が火葬されたことを伝え、「天下の火葬、此れより始まるなり」と記しています。また、天皇では（ ）が703年に最初に火葬されています。
①天智天皇 ②持統天皇 ③天武天皇 ④聖武天皇
32. 仏教とは「仏と成ること」「成仏すること」を最終目的とする宗教であるといえます。人間の苦しみから解放され、完全なやすらぎの（ ）を得た人のことを「仏」「仏陀」「覚者」「如来」などといいます。
①涅槃 ②解脱 ③真理 ④さとり
33. 仏教の（ ）とは、残された家族や子孫たちが、善根功徳を積んで、ホトケ様となった故人やご先祖様へそれをふり向けることであり、この場合、特定のご本尊や菩薩に供養物をささげることも、そのまま故人やご先祖様への（ ）となります。つまり、（ ）は、自分の功徳をご先祖様へふり向けることによって、故人やご先祖様のご冥福（あの世での幸せ）をこの世から支援すること、といえます。
①往相廻向 ②環相廻向 ③追善廻向 ④菩提廻向
34. 平安仏教を代表する（ ）は日本の仏教のふるさとのような役割を果たしました。特に、鎌倉新仏教といわれる多くの宗派の開祖は、みな（ ）と何らかの関わりがあります。
①三論宗 ②華嚴宗 ③真言宗 ④天台宗
35. 「俱会一处」は『阿弥陀經』にある有名な言葉で、「人々が極楽浄土や（ ）様のことを聞いたなら、願をおこして、その国に生まれたい、と願うべきである。なぜなら、そう願う上善の人と俱もに一处（極楽国土）で会うことができるからである」とあります。
①阿弥陀 ②弥勒仏 ③観音菩薩 ④地藏菩薩
36. 日蓮が図示した「十界・大曼荼羅」の中心にある「ヒゲ題目」の独特の文字は「お釈迦様の智慧と（ ）が四方に広がる様子をあらわす」といわれます。
①慈悲 ②功徳 ③念仏 ④禅定
37. 軸部に蓮華台を持つ宝塔で、大分県に見られる塔があります。この塔は（ ）と呼ばれています。
①蓮華塔 ②国東塔 ③覆鉢塔 ④相輪塔

38. 共同墓地など墓埋法の施行以前から既に墓地となっていて、墓埋法に基づく許可を受けていない墓地であっても、廃止された（ ）によって許可を受けた墓地は、墓埋法により許可を受けたものとみなされます。このような墓地を「みなし墓地」と呼んでいます。

- ①墓地及埋葬取締規則
- ②墓地及火葬取締規則
- ③墳墓及埋葬取締規則
- ④墳墓及火葬取締規則

39. 千草石は（ ）です。

- ①福島県で採掘されている花崗岩
- ②新潟県で採掘されている安山岩
- ③大阪府で採掘されている斑レイ岩
- ④兵庫県で採掘されている凝灰岩

40. 昭和 30 年代に超硬チップの（ ）が出現し、道具焼きをやらなくても済むようになりました。ただし、（ ）にも欠点があり、大きく「コヤスケ」をかける時や、荒コブを大きく切り取ろうとする時は鋼鉄の「のみ」「コヤスケ」のほうが良い結果が得られます。

- ①ドライカップ
- ②ふいご
- ③タガネ
- ④タンガロイ

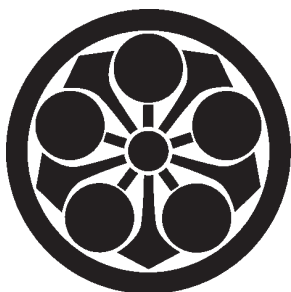
41. 墓地の工事にかかる前に高さや通りを定めるための仮設物のことを（ ）といいます。

- ①下げ振り
- ②遣方
- ③垂木
- ④据え縄

42. 墓所施工時に、外柵や巻き石がしっかりと直角になっているかを調べる方法として、外柵の四隅の角を含む三角形の各辺の長さが（ ）の比率になるピタゴラスの定理を利用することもできます。

- ① 1 : 3 : 6
- ② 2 : 4 : 6
- ③ 4 : 6 : 10
- ④ 6 : 8 : 10

43. 次の家紋は（ ）といいます。

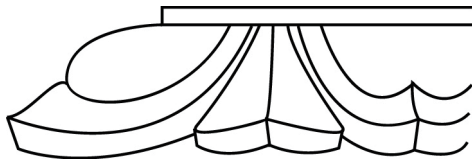


- ① 丸に剣梅鉢
- ② 丸に剣片喰
- ③ 丸に剣花菱
- ④ 丸に剣三つ柏

44.「曹洞宗」の本尊と開祖の正しい組み合わせを①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

- ①阿弥陀仏・栄西^{えいさい} ②阿弥陀仏・道元^{どうげん} ③釈迦牟尼仏・道元 ④釈迦牟尼仏・栄西

◎下の図は時代別の特徴をあらわす反花^{かえりばな}ですが、その時代を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。



45. ①平安時代 ②鎌倉時代 ③室町時代 ④江戸時代

◎次の文章の空欄に入る語を下の①～④の中から選び、その番号の箇所をマークしなさい。

覚鑊^{かくぼん}の『五輪九字明秘密釈^{ごりんくじみょうひみつしゃく}』にある五輪塔の下図は、両界^{りょうがい}（＝胎藏^{たいざう}・金剛^{こんごう}両界）の大日如来^{だいにちりやう}が三摩地^{さんまじ}（坐禅）をしている姿で（ 46 ）をあらわしています。理由は（ 47 ）の印契^{いんげい}（定印^{じやういん}）が胎藏界の大日を、（ 48 ）の印契^{いんげい}（智拳印^{ちけんいん}）が金剛界の大日を示し、両部不二^{りやうぶふに}（一体）をあらわすからで、同時にそれは印契によって（ 49 ）をあらわし、五大の梵字（ア・ヴァ・ラ・カ・キャ）があることで、（ 50 ）をあらわしています。このように、この五輪塔の図では「三密加持行^{さんみつかじぎやう}」のすべてを実践しており、そのことから五輪塔は即身成仏の姿をあらわしている、ということがわかります。

- | | | | |
|-------------------------|---------------------|--------------------|---------------------|
| 46. ①身密 ^{しんみつ} | ②口密 ^{くみつ} | ③意密 ^{いみつ} | ④台密 ^{だいみつ} |
| 47. ①地輪 ^{ちりん} | ②水輪 ^{すいりん} | ③火輪 ^{かりん} | ④風輪 ^{ふうりん} |
| 48. ①地輪 | ②水輪 | ③火輪 | ④風輪 |
| 49. ①身密 | ②口密 | ③意密 | ④台密 |
| 50. ①身密 | ②口密 | ③意密 | ④台密 |

